

Century Ota Showa & Co.

CERTIFIED PUBLIC ACCOUNTANTS

富士通株式会社の取締役会へ

我々は、富士通株式会社及び連結子会社（以下、「富士通グループ」という。）の1999年3月31日及び2000年3月31日現在の円表示の連結貸借対照表並びに、これらに関連する2000年3月31日をもって終了した3年間の各会計年度の円表示の連結損益計算書、連結資本勘定計算書及び連結キャッシュ・フロー計算書について監査を行った。我々の監査は、日本で一般に公正妥当と認められ、適用されている監査基準、手続及び慣行に従って実施されており、その時の状況に応じて必要と認めた会計記録の試査並びにその他の監査手続を含んでいる。

我々の意見によれば、添付の円表示の連結財務諸表は、各会計年度とも前会計年度と同一の基準を継続して適用し、かつ、日本において一般に公正妥当と認められた会計原則及び会計慣行に従って、富士通グループの1999年3月31日及び2000年3月31日現在の財政状態並びに2000年3月31日をもって終了した3年間の各会計年度の経営成績及びキャッシュ・フローを、適正に表示している。

添付の2000年3月31日をもって終了した会計年度の連結財務諸表に記載されている米ドル金額は、単に読者の便宜のため示したものである。我々の監査は、当該米ドル金額への換算を含んでおり、我々の意見によれば、当該換算は連結財務諸表の注記3に述べられている方法により行われている。

東京、日本国
2000年6月29日

監査法人太田昭和センチュリー